L1スイッチソリューション

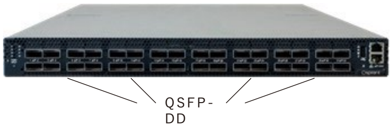
Spirent Velocity 3900/HS シリーズ

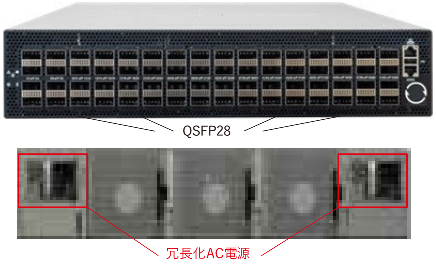
パケットフロースイッチ

https://www.toyo.co.jp/ict/products/detail/nGenius3900.html

L1スイッチとL2-4のインテリジェント機能を統合、一元化されたラボ管理プラットフォームによりこれまでにないスケーラビリティと柔軟性を実現しました。
シャーシは1スロット、3スロット、12スロットから選択、システム最大1,152ポートの搭載が可能です。

シャーシ・ブレード一体型

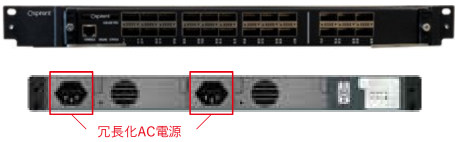


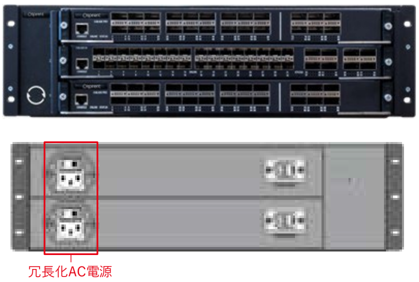


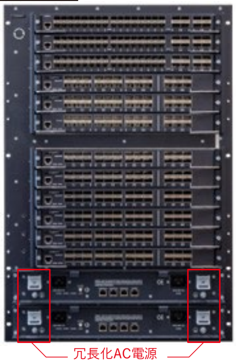
HS-3240	
最大ポート密度	32ポート400G, 64ポート200G,128ポート 1/10/25/100G 最大12.8Tb/s収容QSFP-DD
最大電力 プラグ形状	150W（パッシブケーブル使用時、ATIS） 398W（光ケーブル使用時、3.5W/ポート） 2×NEMA　5-15P
サイズ	482（W）×566.4（D）×43.7（H）mm
動作温度	0°C～40°C
動作電圧	100～260 VAC
最大入力電流	(最大)2×10A（120V/220VAC使用時） 電源冗長構成
重量	11.6kg

HS-6400	
最大ポート密度	64ポート40/100G, 128ポート10/25G 最大6.2Tb/s収容 QSFP+あるいはQSFP28
最大電力 プラグ形状	300W（パッシブケーブル使用時、ATIS） 550W（光ケーブル使用時、3.5W/ポート） 2×NEMA　5-15P（100-240VAC）
サイズ	427.7（W）×558.8（D）×87.8（H）mm（2RU）
動作温度	0°C～40°C
動作電圧	100～260 VAC
最大入力電流	2×4.5A（120VAC利用時）2×2.9A（220VAC利用時） 電源冗長構成
重量	16kg

シャーシ







3901	
	1 スロット
最大ポート密度	96ポート10G, 24ポート40G
最大電力	400W
サイズ	482.6（W）×501.6（D）×44.4（H）mm（16RU+1RU※ ）
動作温度	5°C～40°C
動作電圧	100/240 VAC
最大入力電流	2×15A（100/240VAC） 電源冗長構成
重量	9kg

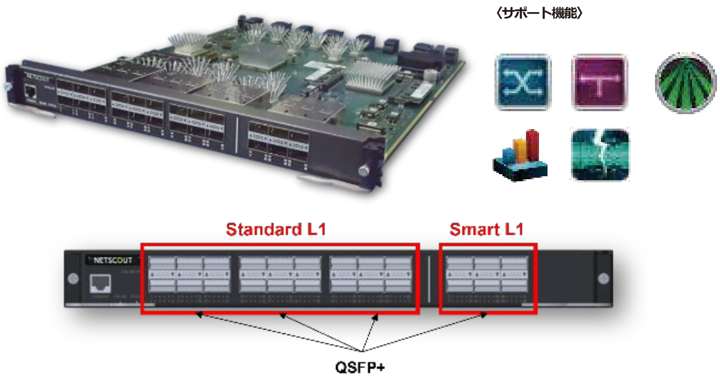
3903	
	3 スロット
最大ポート密度	288ポート10G, 72ポート40G
最大電力	1,000W（110 VAC）1,200W（220VAC）
サイズ	482.6（W）×628.6（D）×132.5（H）mm（3RU）
動作温度	5°C～40°C
動作電圧	100/240 VAC
最大入力電流	2×15A（100/240VAC） 電源冗長構成
重量	23kg

3912	
	12 スロット
最大ポート密度	1,152ポート10G, 288ポート40G
最大電力 プラグ形状	6,000W（Typ.4,200W） NEMA　L6-20P（単層）
サイズ	482.6（W）×711.2（D）×711.2（H）mm（16RU+1RU※）
動作温度	5°C～40°C
動作電圧	240 VAC
最大入力電流	4×16A（240VAC） 電源冗長構成
重量	150kg(フル搭載時)

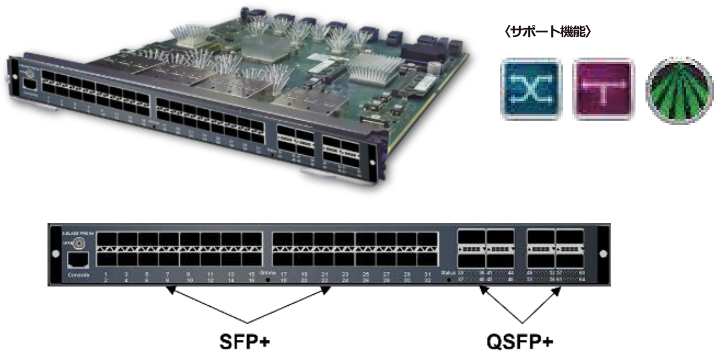
※空調のため上部/底部1RU分確保してください。

ブレード

■ L1 ブレードラインアップ



S-Blade Pro	
対応スピード	1/10/40Gbps
対応プロトコル	イーサネット、ファイバーチャンネル
搭載ポート数/種別	［Standard L1］18ポート/QSFP+［Smart L1］6ポート/QSFP+
最大ポート数（ブレードごと）	［Standard L1］最大72ポー×1/10G 最大18ポート×40G
カッパー	×
マルチモードファイバー	○
シングルモードファイバー	○
固定レイテンシ	<10ns



S-Blade64	
対応スピード	1/10/40Gbps
対応プロトコル	イーサネット、CPRI、OC3/12/48/192、ファイバーチャンネル、OTN SONET、SAS
搭載ポート数/種別	32ポート/SFP+, 8ポート/QSFP+
最大ポート数（ブレードごと）	64ポート×1/10G or 32ポート×1/10G & 8ポート×40G
カッパー	○
マルチモードファイバー	○
シングルモードファイバー	○
固定レイテンシ	<10ns

■ 機能一覧

L1

複製
ひとつのインプットストリームから複数のテストストリームを生成することができます。この複製機能は複数のインタフェースにつながる多くのDUTに負荷を掛けることができます。

タップ
パッシブにタッピングする機能は、実行された試験上の問題点を解析ツールの接続された物理ポートへリアルタイムにパケットを転送することができ、スムーズに問題解決をすることができます。

結線
物理ポートのリモート切替が可能。ネットワークトポロジー変更の自動化ができます。

L2-4

パケットジェネレーション
複雑なテストシナリオのための背景負荷や初期テストのためのl /10/40/100Gのパケットジェネレータ機能

障害挿入
リアルなネットワーク環境をテストラボで実現する障害シミュレート機能

使用率
個別のインターフェースが持つ使用率の統計情報を集めます。テスタやDUTで示された測定内容を検証するために3rdParty の視点として提供されます。リアルタイムに集められた情報はポスト分析に有効です。

フィルタリング
ユーザが選択したクライテリアを基準としL2-4のヘッダーフィールドに基づいたパケットレベルでフィルタされます。特定のインターフェースへ 転送したり、障害条件をシミュレートさせるためにパケットを落としたりできます。

アグリゲーション
複数のインプットソースを結合させ、ひとつのテストストリームにアグリゲートさせることができます。DUTに対し、複数の特化したアプリケーションテストツールから結合された、よりリアルなテストストリームを作り上げることができます。

レート・コンバージョン
インタフェーススピードを問わずレート変換することで、あらゆるテストツールをDUTと接続することができます。この機能は相互運用性を高め、1/10/40/100Gテストツールの長期にわたる有効利用を可能とします。